



平成 23 年 5 月 20 日

各 位

会 社 名 MUTOHホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 早川 信正  
(コード番号 7999 東証第1部)  
問合せ先 経営管理本部 部長 阿部 利彦  
(TEL. 03 - 5740 - 8700)

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成23年5月13日に発表いたしました「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

【訂正箇所】

- ・ サマリー情報  
(参考)個別業績の概要(1)個別経営成績
- ・ 4ページ  
1. 経営成績(2)財政状態に関する分析
- ・ 8ページ  
4. 連結財務諸表(1)連結貸借対照表
- ・ 15ページ  
4. 連結財務諸表(4)連結キャッシュ・フロー計算書
- ・ 19ページ  
4. 連結財務諸表(9)連結財務諸表に関する注記事項(連結損益計算書関係)
- ・ 24～26ページ  
4. 連結財務諸表(9)連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)

・サマリー情報（参考）個別業績の概要（１）個別経営成績

【訂正前】

1. 平成23年3月期の個別業績（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	932	4.4	117	35.0	178	21.7	92	22.7
22年3月期	975	48.3	180	82.1	227	78.7	119	86.6

【訂正後】

1. 平成23年3月期の個別業績（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	932	4.4	124	31.0	178	21.7	92	22.7
22年3月期	975	48.3	180	82.1	227	78.7	119	86.6

・ 1 . 経営成績 （ 2 ） 財政状態に関する分析

【訂正前】

( 営業活動によるキャッシュ・フロー )

営業活動によるキャッシュ・フローは10億94百万円の収入となりました。主な要因は、たな卸資産の増加54百万円、仕入債務の減少3億29百万円、法人税等の支払3億35百万円等の資金減少要因、税金等調整前当期純利益の計上7億34百万円、減価償却費の計上4億67百万円等の資金増加要因によります。

【訂正後】

( 営業活動によるキャッシュ・フロー )

営業活動によるキャッシュ・フローは10億94百万円の収入となりました。主な要因は、たな卸資産の増加54百万円、仕入債務の減少3億29百万円、法人税等の支払3億69百万円等の資金減少要因、税金等調整前当期純利益の計上7億34百万円、減価償却費の計上4億67百万円等の資金増加要因によります。

・ 4 . 連結財務諸表 ( 1 ) 連結貸借対照表

【訂正前】

( 単位 : 千円 )

	前連結会計年度 (平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (平成23年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,449,817	7,601,296
受取手形及び売掛金	2 4,568,542	2 4,300,916
商品及び製品	2,279,673	<u>2,458,012</u>
仕掛品	308,877	<u>267,591</u>
原材料及び貯蔵品	2,226,596	<u>1,953,605</u>
繰延税金資産	267,865	376,453
その他	511,399	409,951
貸倒引当金	104,613	91,735
流動資産合計	17,508,159	17,276,091

【訂正後】

( 単位 : 千円 )

	前連結会計年度 (平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (平成23年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,449,817	7,601,296
受取手形及び売掛金	2 4,568,542	2 4,300,916
商品及び製品	2,279,673	<u>2,447,807</u>
仕掛品	308,877	<u>257,379</u>
原材料及び貯蔵品	2,226,596	<u>1,974,022</u>
繰延税金資産	267,865	376,453
その他	511,399	409,951
貸倒引当金	104,613	91,735
流動資産合計	17,508,159	17,276,091

・ 4 . 連結財務諸表 ( 4 ) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

( 単位 : 千円 )

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
( 中略 )		
その他の流動資産の増減額 ( は増加 )	88,974	<u>63,372</u>
その他の固定資産の増減額 ( は増加 )	200	669
仕入債務の増減額 ( は減少 )	553,084	329,822
その他の流動負債の増減額 ( は減少 )	69,442	44,362
その他の固定負債の増減額 ( は減少 )	9,272	11,399
小計	<u>2,820,288</u>	<u>1,420,565</u>
利息及び配当金の受取額	30,908	25,831
利息の支払額	22,091	15,742
法人税等の支払額	162,062	<u>335,981</u>
法人税等の還付額	312,088	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>2,979,131</u>	<u>1,094,673</u>

【訂正後】

( 単位 : 千円 )

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
( 中略 )		
その他の流動資産の増減額 ( は増加 )	88,974	<u>96,868</u>
その他の固定資産の増減額 ( は増加 )	200	669
仕入債務の増減額 ( は減少 )	553,084	329,822
その他の流動負債の増減額 ( は減少 )	69,442	44,362
その他の固定負債の増減額 ( は減少 )	9,272	11,399
小計	<u>2,820,288</u>	<u>1,454,061</u>
利息及び配当金の受取額	30,908	25,831
利息の支払額	22,091	15,742
法人税等の支払額	162,062	<u>369,477</u>
法人税等の還付額	312,088	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>2,979,131</u>	<u>1,094,673</u>

・ 4 . 連結財務諸表 ( 9 ) 連結財務諸表に関する注記事項

【訂正前】

( 連結損益計算書関係 )

前連結会計年度 ( 自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月31日 )	当連結会計年度 ( 自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31日 )
1 . 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。  277,503千円	1 . 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。  224,143千円

【訂正後】

( 連結損益計算書関係 )

前連結会計年度 ( 自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月31日 )	当連結会計年度 ( 自 平成22年 4 月 1 日 至 平成23年 3 月31日 )
1 . 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。  277,503千円	1 . 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下げ後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。  224,773千円

・ 4 . 連結財務諸表 ( 9 ) 連結財務諸表に関する注記事項 ( セグメント情報等 )

【訂正前】

3 . 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度 ( 自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月31日 )

	その他 ( 注 1 )	合計	調整額 ( 注 2 )	連結損益計 算書計上額 ( 注 3 )
売上高				

【訂正後】

3 . 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度 ( 自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月31日 )

	その他 ( 注 1 )	合計	調整額 ( 注 2 )	連結財務諸 表計上額 ( 注 3 )
売上高				

【訂正前】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

	報告セグメント					計
	情報画像関連機器			情報 サービス	不動産賃貸	
	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ			
セグメント資産	<u>9,003,769</u>	<u>1,663,606</u>	<u>5,983,148</u>	2,064,282	6,481,028	<u>25,195,835</u>
その他の項目						
減価償却費	<u>131,178</u>	7,862	134,357	<u>22,479</u>	<u>154,975</u>	<u>450,853</u>
のれんの償却額	-	-	68,379	-	-	68,379
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>75,726</u>	26,864	45,481	<u>23,831</u>	32,022	<u>203,926</u>
	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結損益計 算書計上額 (注3)		
セグメント資産	1,600,333	<u>26,796,168</u>	<u>1,666,025</u>	28,462,194		
その他の項目						
減価償却費	<u>10,147</u>	<u>461,000</u>	<u>6,531</u>	467,532		
のれんの償却額	-	68,379	-	68,379		
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>7,634</u>	<u>211,560</u>	228	<u>211,788</u>		

(注) 1. その他には、設計製図機器・光学式計測器・事務機器・運動用補助品の販売、飲食業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

当連結会計年度におけるセグメント利益の調整額 253,036千円は、セグメント間取引消去142,425千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 395,462千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

当連結会計年度におけるセグメント資産の調整額1,666,025千円は、セグメント間取引消去 268,891千円、各報告セグメントに配分していない全社資産1,934,917千円であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【訂正後】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

	報告セグメント					計
	情報画像関連機器			情報サービス	不動産賃貸	
	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ			
セグメント資産	9,941,439	1,761,814	6,546,846	2,064,282	6,481,028	26,795,409
その他の項目						
減価償却費	127,982	7,862	134,357	22,108	154,819	447,129
のれんの償却額	-	-	68,379	-	-	68,379
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	103,509	26,864	45,481	1,869	32,022	209,747
	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務諸表計上額 (注3)		
セグメント資産	1,600,333	28,395,743	66,451	28,462,194		
その他の項目						
減価償却費	13,530	460,660	6,872	467,532		
のれんの償却額	-	68,379	-	68,379		
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,810	214,557	228	214,785		

(注) 1. その他には、設計製図機器・光学式計測器・事務機器・運動用補助品の販売、飲食業を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

当連結会計年度におけるセグメント利益の調整額 253,036千円は、セグメント間取引消去142,425千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 395,462千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

当連結会計年度におけるセグメント資産の調整額66,451千円は、セグメント間取引消去 1,868,466千円、各報告セグメントに配分していない全社資産1,934,917千円であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産であります。

当連結会計年度における有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額228千円は、報告セグメントに帰属しない当社の無形固定資産の増加額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【訂正前】

e. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

	情報画像関連機器			情報サービス	不動産賃貸	その他	調整	合計
	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ					
当期償却額	-	-	68,379	-	-	-	-	68,379
当期末残高	-	-	68,379	-	-	-	-	68,379

（注）その他には、設計製図機器・光学式計測器・事務機器・運動用補助品の販売、飲食業を含んでおります。

【訂正後】

e. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

（単位：千円）

	情報画像関連機器			情報サービス	不動産賃貸	その他	調整	合計
	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ					
当期償却額	-	-	129,186	-	-	-	-	129,186
当期末残高	-	-	469,620	-	-	-	-	469,620

（注）その他には、設計製図機器・光学式計測器・事務機器・運動用補助品の販売、飲食業を含んでおります。

以上